

IV 郷土資料館事業

1 展示

(1) 企画展

ア 「どうなる、富士宮？一家康が生きた時代をたどる」展

期間：令和5年5月20日～令和5年7月10日

内容：令和5年のNHK大河ドラマの主人公である徳川家康は富士宮市内にも様々な足跡を残している。本展示を通じてPR冊子『どうなる、富士宮？』の利用促進を図るとともに、市民の郷土の歴史に対する理解を深め、市内に残る豊かな歴史と文化財を市外に発信するため、図・写真・パネル・現物史料で紹介した。

関連事業：5月20日 展示解説（文化課学芸員）

6月14日～18日 特別展示（古文書の実物展示）

6月17日 特別展示解説（文化課学芸員）

7月2日 特別講演会「戦国時代の河東地域」

講師：山田邦明（愛知大学文学部教授、市史編さん委員）

イ 「世界遺産富士山10周年記念展 構成資産整備のあゆみ」展

期間：令和5年7月22日～令和5年10月15日

内容：富士山が世界文化遺産に登録されてから10年間の整備内容を中心に、整備に伴う発掘調査・文献調査の様子と成果、整備前後の様子について図・写真・パネル・現物史料で紹介した。

関連事業：7月29日 展示解説（文化課学芸員）

10月14日 特別講演会「富士山の参道曼荼羅の絵解き」

講師：大高康正（静岡県富士山世界遺産センター教授）

ウ 「郷土資料館—53年の軌跡—」展

期間：令和5年10月28日～令和6年3月31日

内容：令和5年度をもって富士宮市立文化会館での展示を休止する「富士宮市立郷土資料館」の開館から現在にいたる53年間の軌跡を図・写真・パネルで紹介した。

関連事業：10月28日 展示解説（文化課学芸員）

令和6年3月3日 関連講座「郷土資料館53年の歩み」

講師：渡井一信（元富士宮市立郷土資料館長）

エ 「静岡県有形文化財指定記念 村山浅間神社関係資料」展

期間：令和6年2月5日～令和6年2月9日（場所：富士宮市役所市民ホール）

内容：令和6年1月16日に県指定有形文化財（歴史資料）となった「村山浅間神社関係資料」について、指定資料やパネルを用いて紹介した。



写真 12 「どうなる、富士宮？―家康が生きた時代をたどる―」展



写真 13 「世界遺産富士山 10 周年記念展 構成資産整備のあゆみ」展 特別講座



写真 14 「郷土資料館―53 年の軌跡―」展



写真 15 「村山浅間神社関係資料」展

2 資料収集・保存管理

(1) 資料収集

表 2 郷土資料収集品一覧

受入月	内容	収集方法
令和 5 年 4 月	歴史資料 1 点	個人寄贈
7 月	民俗資料 1 点	現地採集
7 月	美術資料 1 式	個人寄贈
7 月	写真資料 1 点	個人寄贈
7 月	歴史資料 1 点	個人寄贈
8 月	歴史資料 3 点	個人寄贈
10 月	歴史資料 2 点	個人寄贈
10 月	歴史資料 1 式	個人寄贈
12 月	民俗資料 1 式	地縁団体寄贈
12 月	写真資料 3 点	個人寄贈
12 月	民俗資料 6 点	個人寄贈
12 月	民俗資料 10 点	個人寄贈
令和 6 年 1 月	民俗資料 13 点	個人寄贈

1 月	写真資料	5 点	個人寄贈
1 月	歴史資料	2 点	個人寄贈
1 月	民俗資料	1 点	個人寄贈
2 月	歴史資料	2 点	現地採集
2 月	民俗資料	1 式	個人寄贈
2 月	歴史資料	2 点	個人寄贈
2 月	民俗資料	2 点	個人寄贈
2 月	歴史資料	1 点	個人寄贈
2 月	民俗資料	2 点	個人寄贈
3 月	民俗資料	1 点	現地採集

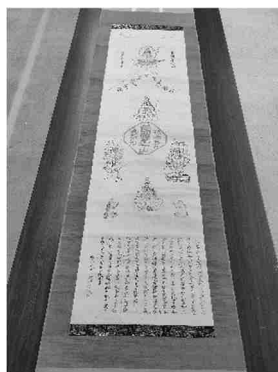


写真 16 掛軸



写真 17 高しま家 看板

(2) 保存管理

ア 収蔵品くん蒸事業

日 時：令和5年9月22日(金)～9月24日(日)まで

場 所：被覆くん蒸（埋蔵文化財センター収蔵庫内）（富士宮市長貫 747-1） 約 50 m³
埋蔵文化財センター収蔵庫 約 600 m³
埋蔵文化財センター別棟 約 550 m³

内 容：埋蔵文化財センター収蔵庫内で、被覆くん蒸法により、薬品名エキヒューム S による殺虫・殺カビくん蒸を実施した。あわせて、埋蔵文化財センター収蔵庫・同別棟では、薬品名ブンガノンによる殺虫処理を実施した。（施工業者：関東港業株式会社）

V 歩く博物館事業

1 標柱・説明板整備

市内上野・富士根北・富丘・大宮東・大宮西・富士根南・杉田・山宮・安居山地区に設置されている標柱 20 本分について、経年劣化か説明板の文面に修正すべき点が生じていたため、歩く博物館の利用者の便に供するため、修繕及び内容の更新を行った。

表 3 令和 5 年度実施 富士宮市歩く博物館案内板（標柱）更新等一覧

番号	コース名	種別	所在地	修繕内容
B1	中堰改修記念碑	標柱	下条字出口 510-1 地先	再塗装・解説面張替え
B2	甲子（神田組）	標柱	精進川字神田地先	再塗装・解説面張替え
B3	双体道祖神と文字道祖神	標柱	精進川 463-2	再塗装・解説面張替え
B5	川掛の山の神	標柱	精進川 281-2, 3	再塗装・解説面張替え
B6	久保地の題目塔	標柱	精進川字久保地地先	再塗装・解説面張替え
B7	馬頭観音・青面金剛	標柱	精進川 109-2	再塗装・解説面張替え
D1	観音堂	標柱	栗倉 771-1, 2	再塗装・解説面張替え
F5	石幢	標柱	大中里 49-5	再塗装・解説面張替え
F10	大石寺道道標	標柱	淀師 1680-1 地先	再塗装・解説面張替え
H東3	悪王子神社	標柱	阿幸地町 537 地先	再塗装・解説面張替え
H東4	二つ石	標柱	矢立町 479	再塗装・解説面張替え
H東9	馬車道	標柱	元城町 1264-2	再塗装・解説面張替え
H東12	御神幸道三丁目の碑	標柱	元城町 30-19	再塗装・解説面張替え
H西1	芙蓉館碑	標柱	宮町 14-2	再塗装・解説面張替え
I6	神祖山ノ神古墳	標柱	小泉 1622-4 地先	再塗装・解説面張替え
L4	新梨の庚申堂	標柱	杉田 1253-2	再塗装・解説面張替え
L8	杉田氏神社	標柱	杉田 456-2	再塗装・解説面張替え
M3	山宮薬師寺	標柱	山宮 1460-1	再塗装・解説面張替え
M7	向の双体道祖神	標柱	山宮 1682-1	再塗装・解説面張替え
05	水無の畑作地	標柱	安居山 725-1	再塗装・解説面張替え



写真 18 B2「甲子(神田組)」更新後



写真 19 05「水無の畑作地」更新後

2 歩く博物館探索会

(1) 市主催探索会

ア 第1回

日時：令和5年10月21日(土)

場所：大宮西地区(歩く博物館H西コース)

大河ドラマ「どうする？家康」に関連した場所をめぐるコース

講師：三上 能(文化課学芸員)

参加者：11人



写真 20 「富士見石」周辺で解説中



写真 21 「西新堀用水取入口」周辺で解説中

※第2回・第3回は雨天により中止

VI 市史編さん事業

1 概要

市民に親しみやすい市史となるよう、図や写真を多用した図説的な形式で、市制施行80周年を迎える令和4年度に第1巻となる『富士宮の歴史 自然環境編』を刊行した。

令和7年度から令和9年度にかけて、民俗編及び通史編Ⅰ～Ⅲを順次刊行する予定である。

市史刊行スケジュール

令和4年度 自然環境編 刊行済み

令和8年度 通史編Ⅱ（近世）

令和7年度 民俗編

令和9年度 通史編Ⅲ（近現代）

令和7年度 通史編Ⅰ（先史・古代・中世）

2 市史編さん委員会

市史編さん委員会を2回開催し、自然環境編の冊子完成報告や、民俗編・通史編Ⅰ刊行に向けての検討を行った。

（1）市史編さん委員会の開催

第1回 開催日：令和5年4月14日（金）

内 容：「自然環境編冊子完成報告」「活動報告」「民俗編の刊行年度」など

第2回 開催日：令和6年2月22日（木）

内 容：「自然環境編販売状況報告」「活動報告」「民俗編・通史編Ⅰ」など

3 分野別の活動

『富士宮の歴史 自然環境編』発刊記念講演会を開催した。

昨年度から継続して、民俗、考古、中世、近世、近現代の分野ごとに調査等の活動を実施した。市史編さん委員・執筆員による打合せや行事調査、資料調査等を実施した。

（1）自然環境

『富士宮の歴史』発刊記念講演会「富士宮をつくった大地と自然の物語」

講 師：小山真人（静岡大学未来社会デザイン機構教授、市史編さん委員）

開催日：令和5年9月10日（日）13:30～15:00

会 場：駅前交流センターきらら

参加者：62人

(2) 民俗

- ・執筆員 5 人、調査補助員 8 人
- ・行事調査・聞き取り調査 37 回 神社祭典、盆行事、小正月行事、民具調査等
- ・集中調査 1 回 内房地区
- ・石造物悉皆調査 調査実施日 83 日、調査個数 1,255 件

表 4 令和 5 年度 石造物悉皆調査実績（主要なもの）

石祠	194 基	灯籠	135 件	馬頭観音	250 基	旗立石	79 件
題目塔	64 基	記念碑	48 基	地藏	18 基	手洗石	27 基
道標	24 基	甲子塔	19 基	標石	22 基	観音	26 基

※灯籠・旗立石は 2 基 1 対のものがあるため 1 件とした。

※既に調査が実施されている道祖神については除外。

(3) 考古

- ・執筆員 3 人、監修者 2 人
- ・打合せ：2 回 目次・執筆分担の検討、仮原稿の検討
- ・資料調査：3 回 遺跡出土遺物の調査等

(4) 中世

- ・執筆員 6 人
- ・打合せ：3 回 目次・執筆分担の検討、仮原稿の検討
- ・資料調査：3 回 市内個人宅・寺院などで古文書の調査



写真 22 行事調査（民俗）

(5) 近世

- ・執筆員 5 人
- ・資料調査：35 回 古文書目録作成等
- ・集中調査：1 回 市内寺院で古文書目録作成等

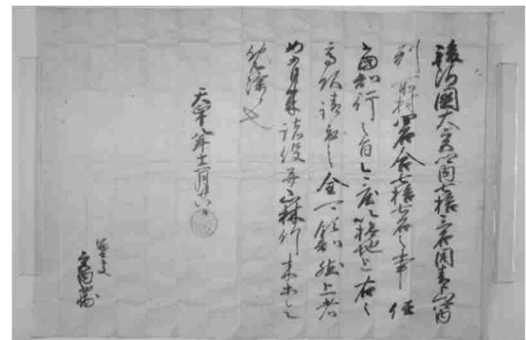


写真 23 古文書調査

(6) 近現代

- ・執筆員 5 人
- ・資料調査 33 回 古文書目録作成、公文書の調査、聞き取り調査等

4 その他

事務局において市内の資料の所在を把握するため、市民に向けて古い資料の提供を呼び掛けた。令和 5 年度は 16 件の情報提供をいただき、写真撮影等により資料の記録をした。

VII その他の事業

1 問合せ対応

富士宮市の歴史や民俗などに関する、市内外からの問合せに対応した。要請に応じ、講座等の説明・案内を行った。

2 小中学校総合学習への対応

市内小中学校の総合学習（富士山学習）の一環として、児童・生徒の訪問・質問に対応した。また、各学校を訪問し講話を行った。

3 講師派遣

（１） 富士山まちづくり出前講座

富士山まちづくり出前講座は、市民の自主学習の支援や市政の広報のために設けられたもので、令和５年度も文化課職員が講師となり、小中学校や交流センターにおいて、「ふるさとの歴史を学ぶ」と題して講座を開催した。

表５ 令和５年度富士山まちづくり出前講座実施一覧

場所	対象	実施日	内容
精進川 久保地集会所	一般	令和５年５月１８日	「富士宮の石造物」
富士宮第二中学校	生徒	令和５年７月１１日	ふるさとの歴史を学ぶ
富士根南小学校	児童	令和５年１０月２７日	富士宮市の伝統行事
柚野小学校	児童	令和５年１２月５日	柚野地域の歴史と文化について

（２） その他の講座

場所	対象	実施日	内容
天間まちづくり センター（富士市）	一般	令和５年１２月６日	戦国時代の富士郡と交通路

(1) 富士宮市文化財保護審議会委員及び富士宮市立郷土資料館運営協議会委員

任 期 令和3年9月1日から令和5年8月31日まで

根拠法令等 富士宮市文化財保護条例第45条第2項

富士宮市立郷土資料館条例第6条第3項

	氏 名	分 野
会 長	植松 章八	考古・史跡
副会長	北垣 俊明	天然記念物（地質・鉱物）
委 員	芦澤 幹雄	地域史
委 員	川名 義博	重要文化財管理（北山本門寺）
委 員	甲田 吉孝	重要文化財管理（富士山本宮浅間大社）
委 員	建部 恭宣	建造物
委 員	松田 香代子	民俗・無形民俗文化財
委 員	堀部 正円	重要文化財管理（大石寺）
委 員	本間 裕史	重要文化財管理（西山本門寺）
委 員	渡井 正二	民俗・古文書
委 員	渡邊 定元	天然記念物（植物）

任 期 令和5年9月1日から令和7年8月31日まで

	氏 名	分 野
会 長	北垣 俊明	天然記念物(地質・鉱物)
副会長	堀部 正円	重要文化財管理(大石寺)
委 員	芦澤 幹雄	地域史
委 員	伊藤 昌光	古文書・富士山信仰
委 員	甲田 吉孝	重要文化財管理(浅間大社)
委 員	佐藤 政幸	天然記念物(植物)
委 員	佐野 湛要	重要文化財管理(北山本門寺)
委 員	建部 恭宣	建造物
委 員	本間 裕史	重要文化財管理(西山本門寺)
委 員	馬飼野行雄	考古
委 員	松田香代子	民俗・無形民俗文化財
委 員	渡井 一信	民俗・郷土史

(2) 史跡富士山整備委員会委員

任 期 令和4年9月1日から令和6年8月31日まで

	氏 名	役 職 等	分 野
委員長	田中 哲雄	元東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科教授 姫路市日本城郭研究センター名誉館長	造園学 遺跡整備
副委員長	谷川 章雄	早稲田大学人間科学学術院長	考古学
委 員	建部 恭宣	富士宮市文化財保護審議会委員 元富士山世界文化遺産静岡県学術委員会委員	建築学
委 員	時枝 務	立正大学文学部史学科教授	考古学
委 員	中村 羊一郎	静岡産業大学総合研究所客員研究員 元富士山世界文化遺産静岡県学術委員会委員	民俗学
委 員	渡井 正二	富士宮市文化財保護審議会委員 元富士山世界文化遺産静岡県学術委員会委員	近世史 民俗学

(3) 名勝及び天然記念物「白糸ノ滝」整備委員会委員

任 期 令和4年10月1日から令和6年9月30日まで

	氏 名	役 職 等	分 野
委員長	渡邊 定元	元東京大学教授 φ 森林環境研究所長	生態 環境
副委員長	天野 光一	日本大学理工学部教授	景観工学
委 員	池邊 このみ	元千葉大学園芸学部教授 社会構想大学院先端教育研究所客員教授	景観論 環境計画
委 員	佐野 貴司	国立科学博物館地学研究部鉱物科学研究グループ長	地質学 岩石・鉱物 鉱床学
委 員	関 文夫	日本大学理工学部教授	土木工学
委 員	増澤 武弘	静岡大学客員教授	生態 環境
委 員	渡井 正二	富士宮市文化財保護審議会委員 元富士宮市世界遺産関連学術調査指導員	近世史 民俗学

(4) 史跡大鹿窪遺跡整備委員会委員

任 期 令和4年6月8日から令和7年6月8日まで

	氏 名	役 職 等	分 野
委員長	北垣 俊明	富士宮市文化財保護審議会副会長 奇石博物館副館長	地質学
副委員長	小林 謙一	中央大学文学部教授	考古学
委 員	篠原 和大	静岡大学人文社会科学部教授	考古学
委 員	建部 恭宣	元富士山世界遺産静岡県学術委員会委員 富士宮市文化財保護審議会委員	建築学
委 員	榊原 修二※ ¹	大鹿窪区区長	地域代表
委 員	齊藤 俊英※ ²	大鹿窪区区長	地域代表

※¹ 令和5年6月6日退任

※² 令和5年6月7日就任

(5) 富士宮市史編さん委員

任 期 令和4年2月14日から令和6年2月13日まで

令和6年2月14日から令和8年2月13日まで

根拠法令等 富士宮市専門委員設置規則第3条

	氏 名	役 職 等	分 野
委員長	谷川 章雄	早稲田大学人間科学学術院教授	考古学
副委員長	橋本 誠一	静岡大学名誉教授	近現代史
委 員	小山 真人	静岡大学未来社会デザイン機構教授	自然環境
委 員	西田 かほる	静岡文化芸術大学文化政策学部教授	近世史
委 員	松田 香代子	愛知大学非常勤講師	民俗学
委 員	山田 邦明	愛知大学文学部教授	中世史

(6) 富士宮市文化財保存活用地域計画協議会委員

任 期 令和5年8月24日から令和7年8月23日まで

根拠法令等 富士宮市文化財保存活用地域計画協議会設置要綱

	氏 名	区 分
会 長	小笠原永隆	帝京大学 観光経営学科 教授 (仮称) 富士宮市郷土史博物館構想検討委員会委員長 (R3)
副会長	西田かほる	静岡文化芸術大学 文化政策学部 教授 富士宮市市史編さん委員会委員 (R2～)
委 員	石田 寛二	富士宮市観光協会 副会長
委 員	井出 泰弘	富士宮市郷土史同好会 代表
委 員	角入 一典	富士宮商工会議所 副会頭
委 員	菊池 吉修	静岡県文化財課文化財地域支援班 班長
委 員	小西 英麿	富士山本宮浅間大社 権宮司
委 員	斎藤 愛	公募市民
委 員	佐野 和也	富士宮市企画部企画戦略課課長
委 員	佐野 順一	富士宮市区長会連合会 代表
委 員	高柳 洋子	富士宮市地域女性連絡会 代表
委 員	中山 實	富士宮市観光ガイドボランティア代表
委 員	望月 千尋	公募市民
委 員	諸星 桜	富士宮市PTA連合会 代表 (仮称) 富士宮市郷土史博物館構想検討委員会委員 (R3)

※令和6年3月31日現在（委員・役職名等）

※委員は五十音順

富士宮市内指定文化財等一覧

〈令和 6 年 3 月 31 日現在〉

国指定文化財（21 件）

No.	種別	文化財の名称	所在地	所有者（管理者）	指定年月日
1	重要文化財・建造物	富士山本宮浅間神社本殿	宮町	富士山本宮浅間大社	明 40. 5. 27
2	〃 ・ 〃	大石寺五重塔	上条	大石寺	昭 41. 6. 11
3	〃 ・ 絵 画	絹本着色富士曼荼羅図	静岡市（寄託）	富士山本宮浅間大社	昭 52. 6. 11
4	〃 ・ 工芸品	太刀（銘南无薬師瑠璃光如来/備前国長船住景光）	宮町	富士山本宮浅間大社	明 45. 2. 8
5	〃 ・ 〃	脇差（銘奉富士本宮源式部丞信国/一期一腰応永廿四年二月日）	東京都（寄託）	富士山本宮浅間大社	〃
6	〃 ・ 〃	太刀（銘吉用）	上条	大石寺	大 12. 3. 28
7	〃 ・ 書跡典籍	法華經（常子内親王筆）	西山	西山本門寺	昭 24. 2. 18
8	〃 ・ 〃	紺紙金字法華經（開結共）	西山	西山本門寺	〃
9	〃 ・ 〃	貞観政要巻第一（日蓮筆）	北山	北山本門寺	昭 27. 7. 19
10	〃 ・ 〃	細字金字法華經（藍紙）	北山	北山本門寺	昭 29. 3. 20
11	〃 ・ 古文書	法華證明鈔（日蓮筆）	西山	西山本門寺	昭 27. 7. 19
12	〃 ・ 〃	日蓮自筆遺文	上条	大石寺	昭 42. 6. 15
13	〃 ・ 〃	日蓮遷化記録（日興筆）	西山	西山本門寺	平 5. 1. 20
14	特別名勝	富士山	二合目以上他	（富士宮市他）	昭 27. 11. 22
15	特別天然記念物	狩宿の下馬ザクラ	狩宿	個人（富士宮市）	昭 27. 3. 29
16	〃	湧玉池	宮町他	富士山本宮浅間大社	〃
17	史 跡	千居遺跡	上条	大石寺	昭 50. 6. 26
18	〃	大鹿窪遺跡	大鹿窪	富士宮市	平 20. 3. 28
19	〃	富士山	八合目以上他	（富士宮市他）	平 23. 2. 7
20	名勝・天然記念物	白糸ノ滝	原・上井出	（富士宮市）	昭 11. 9. 3
21	天然記念物	万野風穴	山宮	（富士宮市）	大 11. 3. 8

県指定文化財（25 件）

No.	種別	文化財の名称	所在地	所有者（管理者）	指定年月日
1	建造物	西山本門寺本堂厨子	西山	西山本門寺	昭 29. 1. 30
2	〃	富士山本宮浅間大社社殿	宮町	富士山本宮浅間大社	〃
3	〃	大石寺御影堂	上条	大石寺	昭 41. 3. 22
4	〃	大石寺三門	上条	大石寺	〃
5	絵 画	富士浅間曼荼羅図	静岡市（寄託）	富士山本宮浅間大社	昭 56. 10. 23
6	工芸品	脇差（銘出羽大掾藤原国路）	大中里	個人	昭 37. 6. 15
7	〃	青磁蓮弁文大壺	宮町	富士山本宮浅間大社	昭 52. 3. 18
8	〃	青磁浮牡丹文香炉	宮町	富士山本宮浅間大社	〃
9	〃	人形手青磁大茶碗	宮町	富士山本宮浅間大社	〃
10	〃	鉄板札紅糸威五枚胴具足	宮町	富士山本宮浅間大社	〃
11	書跡典籍	万暦本一切經	上条	大石寺	昭 52. 3. 18
12	〃	重須本曾我物語	北山	北山本門寺	昭 53. 10. 20
13	歴史資料	村山浅間神社関係資料	長貫（寄託）	村山浅間神社	令 6. 1. 16
14	無形民俗文化財	富士宮囃子	宮町他	富士宮囃子保存会	平 7. 3. 20
15	天然記念物	村山浅間神社の大スギ	村山	村山浅間神社	昭 31. 5. 24
16	〃	西山本門寺の大ヒイラギ	西山	西山本門寺	〃
17	〃	北山本門寺のスギ	北山	北山本門寺	昭 32. 5. 13
18	〃	大晦日五輪のカヤ	内房	個人	昭 40. 3. 19
19	〃	村山浅間神社のイチョウ	村山	村山浅間神社	昭 43. 7. 2
20	〃	上条のサクラ	上条	個人	〃
21	〃	富士山芝川溶岩の柱状節理	羽鮒	個人	昭 59. 3. 23
22	〃	猪之頭のミツバツツジ	猪之頭	個人	昭 60. 11. 29
23	〃	大晦日のタブノキ	内房	個人	昭 62. 3. 20
24	〃	芝川のポットホール	下柚野	（富士宮市）	平 7. 3. 20
25	〃	精進川の大カシワ	精進川	個人	平 29. 3. 24

市指定文化財（43 件）

No.	種別	文化財の名称	所在地	所有者（管理者）	指定年月日
1	建造物	平等寺の三門	東町	平等寺	昭 60. 3. 11
2	〃	井出家高麗門及び長屋	狩宿	富士宮市	平 7. 3. 16
3	〃	妙蓮寺 5 棟	下条	妙蓮寺	平 23. 5. 24
4	〃	上稲子八幡宮の厨子	上稲子	八幡宮	平 25. 6. 20
5	〃	龍興寺の厨子	内房	龍興寺	〃
6	〃	芭蕉天神宮本殿	内房	芭蕉天神宮	〃
7	絵 画	天象の図	長貫（寄託）	村山浅間神社	昭 55. 1. 11
8	〃	太郎坊権現の図	長貫（寄託）	村山浅間神社	〃
9	〃	阿字曼陀羅	長貫（寄託）	村山浅間神社	〃
10	〃	伝末代上人画像	長貫（寄託）	村山浅間神社	〃
11	彫 刻	大日如来坐像（胎蔵界）	村山	村山浅間神社	昭 57. 8. 23
12	〃	大日如来坐像（金剛界）	村山	村山浅間神社	〃
13	〃	大日如来坐像（胎蔵界）	村山	村山浅間神社	〃
14	〃	役行者倚像	村山	村山浅間神社	〃
15	〃	不動尊像	村山	村山浅間神社	〃
16	〃	隨身像	宮町	富士山本宮浅間大社	平 5. 5. 25
17	工芸品	伝源義助作大薙刀	宮町	富士山本宮浅間大社	昭 40. 5. 10
18	〃	弥陀観音勢至の軸（阿弥陀三尊雲越之来迎図）	上柚野	延命寺	平 24. 5. 24
19	書跡典籍	後陽成天皇宸翰	宮町	富士山本宮浅間大社	昭 40. 5. 10
20	〃	外国語（英・蘭）辞書類一括	中央町	個人	昭 63. 4. 15
21	〃	三島ヶ嶽経塚出土経卷	宮町	富士山本宮浅間大社	令 1. 7. 18
22	古文書	袖日記	大宮町	個人	昭 60. 3. 11
23	〃	角田桜岳日記	長貫	富士宮市	令 1. 7. 18
24	考古資料	三連甕形土器	黒田	個人	昭 55. 1. 11
25	〃	安養寺の土偶	杉田	安養寺	昭 57. 8. 23
26	〃	駿州富士郡二股村石経塚	栗倉	個人	昭 63. 4. 15
27	〃	銅造虚空蔵菩薩像懸仏	宮町	富士山本宮浅間大社	平 29. 5. 18
38	無形民俗文化財	火伏念仏	内野	火伏念仏保存会	平 11. 1. 26
29	〃	富士山本宮浅間大社流鏑馬	宮町	富士山本宮浅間大社流鏑馬保存会	平 18. 9. 8
30	史 跡	大室古墳	小泉	（上小泉八幡宮）	昭 60. 3. 11
31	〃	中野梅市建立の句碑	黒田	本光寺	〃
32	〃	虚空蔵社古墳	西小泉町	個人	平 5. 5. 25
33	天然記念物	大宮縄状溶岩	元城町	富士宮市	昭 44. 4. 1
34	〃	フジキクザクラ	上条	大石寺	昭 57. 8. 23
35	〃	中央町のカヤ（カヤの木）	中央町	個人	〃
36	〃	猫沢のカシワ	猫沢	個人	平 26. 4. 30
37	〃	西山本門寺のシダレマキ	西山	西山本門寺	〃
38	〃	寛妙寺のイヌマキ	内房	（橋上町内会）	〃
39	〃	平野のエドヒガンザクラ	羽鮒	平野町内会	平 29. 5. 18
40	〃	田貫湖のハコネグミ	佐折	富士宮市白糸財産区	令 3. 6. 16
41	〃	田貫湖のアシタカツツジ群落	佐折・猪之頭	富士宮市白糸財産区 富士宮市猪之頭財産区	令 3. 6. 16

国登録有形文化財（1 件）

No.	種別	文化財の名称	所在地	所有者（管理者）	登録年月日
1	建造物	吉澤家住宅煉瓦蔵	宮町	個人	平 27. 3. 26

富士宮市文化財年報 第 14 号

令和 7 年 3 月 28 日

編集 富士宮市教育委員会

発行 富士宮市教育委員会

静岡県富士宮市弓沢町 150 番地

電話 (0544) 22-1111(代)

印刷 株式会社きうち印刷

